

原告団

遺族・CO裁
判、災害責任
追及、特集号
第百三十二号

原告団レポート
CO患者——
田中泰久さん

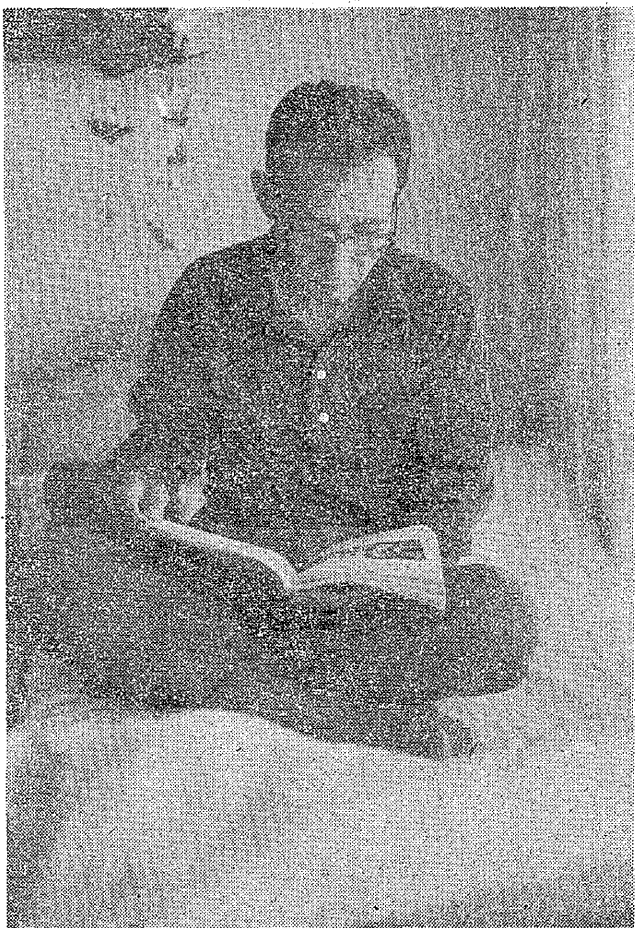
労苦の妻

「是故空中、無色、無愛想行
識、無眼耳鼻舌身意、無色声香味
触法、無眼界、乃至無意識界、無
無明、亦無無明尽、乃至無老死、
亦無老死尽、無苦集滅道……」

ここは、大牟田市宝坂町二丁目
八十四番地。CO患者・田中泰久
さんの家である。とはいえ、彼は
玉名市伊倉北にある進沢病院にす
くと入院中の身なので、妻のきぬ
江さんがひとり留守を守ってら
る。

右は般若心経のなかの一節だが
その意を端的に言えば、「うっさ
いは存在しない」とでもなればよ
か。きぬ江さんは一人居る家で、
朝夕仏前に御灯明をともしてはこ
の経をあげるのが一つの暮らしで
なっている。

彼女は、三井東洋化学大牟田工
業所で、ある下請企業の労働者と
して働いている。十年以上にもな
るが、仕事は荷の積み卸しなど雑
作業。工場は原料に使う塩でもほ
ろろくれば大変。塩は必ず、十
回ほど連結された籠に積まれ、籠



明るい病室のひととき。週刊誌を読む田中
さん。こんなところを見ると、まさかこの
人がCO中毒患者なのだろうか、と首をか
しげたくなるのだが……。

気機開通にひびきながら運ば
れてくる。すると、ヨシノミを手
塩を次々と噛みかき落とさな
ければならない。

男ばかりのなかに混り合っている荒仕
事は骨にこたえる。「やうと十両
の籠に積まれた塩をかき落とす、
やれやれと腰を伸ばしますと、も
う次の十両がきているとすよ。
うい思いをするときがありま
す」——きぬ江さんはほとほと語
ったが……。

入院・退院のくり返し

以前の人間はどこへ、今は軽作業もままならず

労苦に耐え、夫とこえる妻

今では平穏に
CO患者・田中泰久さんの病状
について、大牟田地評議病院に保
管されているカルテ（昭和四十六
年七月三十一日記入）はほぼ次の
ようなことを指摘している。

「精神症状」軽度の情意鈍麻、
足先に、ほとんど毎朝五時半には
狂わされた彼に比べて、どこより
もついでにこのところだ。

「うつ状態と躁状態が交互に
発現してくるというのが、過去十
五年間にわたって診てきた私の症
状把握です。躁状態が軽かった折の
記録でしょう。」

「うつ状態と躁状態が交互に
発現してくるというのが、過去十
五年間にわたって診てきた私の症
状把握です。躁状態が軽かった折の
記録でしょう。」

「うつ状態と躁状態が交互に
発現してくるというのが、過去十
五年間にわたって診てきた私の症
状把握です。躁状態が軽かった折の
記録でしょう。」

「うつ状態と躁状態が交互に
発現してくるというのが、過去十
五年間にわたって診てきた私の症
状把握です。躁状態が軽かった折の
記録でしょう。」

軽度の易怒、軽度の躁気分亢進。
身体症状——肝機能異常、血圧が高
くなることもある。……」

「この頃、たまたま進沢病院は
高台の突端を開いて建てられてい
て、そこから眺めると東、南、西
三方に向かい果てなく田園地帯
が開け、そのほらか向うにの美
峰の雲仙岳が一望できる閑静な
たすみに包まれていた。そこは
思いも寄らぬ静けさのために、
自分が人間として歩く道を大きく
狂わされた彼に比べて、どこより
もついでにこのところだ。

「うつ状態と躁状態が交互に
発現してくるというのが、過去十
五年間にわたって診てきた私の症
状把握です。躁状態が軽かった折の
記録でしょう。」

「うつ状態と躁状態が交互に
発現してくるというのが、過去十
五年間にわたって診てきた私の症
状把握です。躁状態が軽かった折の
記録でしょう。」

「うつ状態と躁状態が交互に
発現してくるというのが、過去十
五年間にわたって診てきた私の症
状把握です。躁状態が軽かった折の
記録でしょう。」

「うつ状態と躁状態が交互に
発現してくるというのが、過去十
五年間にわたって診てきた私の症
状把握です。躁状態が軽かった折の
記録でしょう。」

三村院長談

今は、病院の彼はかくの通り毎
日をさく平穏に過ごしているが、
同病棟の三村孝一院長（三池のC
O患者の追跡検査を続けているこ
とで、名のある医師の一人）は、
たすめたその症状について語っ
てくれた。

「うつ状態と躁状態が交互に
発現してくるというのが、過去十
五年間にわたって診てきた私の症
状把握です。躁状態が軽かった折の
記録でしょう。」

「うつ状態と躁状態が交互に
発現してくるというのが、過去十
五年間にわたって診てきた私の症
状把握です。躁状態が軽かった折の
記録でしょう。」

狂った人生

田中さんは、昭和二年十二月二
十一日生れで今年五十一歳。旧制
中学卒業一年後の二十一年七月
日、三川鉱に入社。坑内機械工だ
った。

「うつ状態と躁状態が交互に
発現してくるというのが、過去十
五年間にわたって診てきた私の症
状把握です。躁状態が軽かった折の
記録でしょう。」

軽作業さえ

以後彼は、そんな症状を背負っ
たまま余儀なく職場復帰。といっ
ても、本来の坑内機械工としての
仕事など思いも寄らず、さいわい
三池労組の団結の力がCO患者仲
間のためにくり出しした造成現場
の二つ——万田作業所へ。仕事
は、お粗末な足踏み機を使っ
てのノリミス編みだった。

「うつ状態と躁状態が交互に
発現してくるというのが、過去十
五年間にわたって診てきた私の症
状把握です。躁状態が軽かった折の
記録でしょう。」

組合活動家

「身心強健ニシテ県下中学校生
徒行軍ニ於テ四十八軒ノ行程ヲ踏
破セリ仍テ之ヲ賞ス」

「うつ状態と躁状態が交互に
発現してくるというのが、過去十
五年間にわたって診てきた私の症
状把握です。躁状態が軽かった折の
記録でしょう。」

学業は全甲

彼は、決まっていたような人間
ではなかった。

「うつ状態と躁状態が交互に
発現してくるというのが、過去十
五年間にわたって診てきた私の症
状把握です。躁状態が軽かった折の
記録でしょう。」

「うつ状態と躁状態が交互に
発現してくるというのが、過去十
五年間にわたって診てきた私の症
状把握です。躁状態が軽かった折の
記録でしょう。」

「うつ状態と躁状態が交互に
発現してくるというのが、過去十
五年間にわたって診てきた私の症
状把握です。躁状態が軽かった折の
記録でしょう。」

「うつ状態と躁状態が交互に
発現してくるというのが、過去十
五年間にわたって診てきた私の症
状把握です。躁状態が軽かった折の
記録でしょう。」

「うつ状態と躁状態が交互に
発現してくるというのが、過去十
五年間にわたって診てきた私の症
状把握です。躁状態が軽かった折の
記録でしょう。」